

美しい村だより



the most beautiful villages in japan

中川村

長野県

中川村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

地域政策課むらづくり係（内線24） E-mail:kikaku@vill.nagano-nakagawa.lg.jp

長野県会議および関東中部ブロック名古屋PR活動

長野県内の「日本で最も美しい村」連合に加盟する町村地域で組織される「長野県会議」および連合の「関東中部ブロック」加盟町村との合同で、加盟町村地域の取り組みや特産品を観光情報とともに発信する名古屋PR活動を11月1日(水)に実施しました。

今回は長野県から木曾町、中川村、南木曾町、小川村、高山村、原村、岐阜県から下呂市馬瀬地域、東白川村、山梨県から早川町の計9町村地域が参加し、名古屋市金山総合駅にて、それぞれの特産品やパンフレットの配布などのPRを行いました。中京圏の方に、連合や参加した町村地域について知っていただく、良い機会となりました。



中川村ブースの様子

グラベルライドラリー 中川村ステージ開催

11月5日(日)に(一社)国際自転車交流協会主催のグラベルライドラリー「中川村ステージ」が開催されました。6月4日(日)に開催された同大鹿村ステージから引き続き、2回目の開催となり、今回は愛知県、東京都、埼玉県など9都県、県内からは駒ヶ根市や飯島町などから総勢36人が参加し、中川村と大鹿村の林道を駆け抜けました。今回は全長約76km、その内46kmがグラベル(未舗装路)を走るコースが設定されました。



スタートを待つ参加者

朝7時に役場を順次スタートし、最初のタイム計測区間の林道四徳東線を目指します。5kmのタイム計測を終え、次は折草峠から分杭峠まで16kmのタイム計測区間を走り、折り返し地点

である北川露頭を目指します。北川露頭で休憩後、折り返して、分杭峠から四徳治山運搬作業道前まで12kmのタイム計測区間を駆け抜け、残り約23kmは移動区間で中川村の景色を見ながら、ゴールの役場へと戻ります。前回よりもコース全体は短くなりましたが、上り坂やグラベル区間が長くなり、36人中7人がリタイアする結果となりましたが、大きな怪我もなく終えることができました。



Eバイク参加者

また今回からEバイク(電動アシスト付自転車)での参加も可能になり、3人の方がEバイクで参加し、こちらは無事全員完走することができました。

閉会式には中川村、大鹿村両村長も参加し、その後抽選会が行われ、中川村のお酒や農産物加工品、大鹿村のジビエカリーなどの特産品を参加者全員にお

渡ししました。今年度最後の開催となり、前回大鹿村ステージと今回中川村ステージの結果を合わせて、総合1位から3位の表彰も行われ、木製の特製トロフィーが授与されました。



左から総合2位、総合1位、総合3位

参加者からは「紅葉の中を走ることができて、気持ち良かった」、「中川村がこんなに美しいとは思わなかった」などの声がある一方で、トイレ問題、コース設定や観光へのつながりなど課題も多く残りました。林道という未活用だった地域資源を活用した本イベントを通じて、県内外の人が中川村を訪れ、中川村の良さを知ってもらい、ファンづくりにつながるイベントとなりました。